



2007 年 11 月 9 日

報道関係者各位

ネット証券初！Windows Mobile 6.0 搭載ウィルコム Advanced / W-ZERO3 [es]への モバイル向けトレーディング・ソフト 「iSPEED (アイスピード)」対応のお知らせ

楽天証券株式会社(代表取締役社長:楠 雄治、本社:東京都港区)は、11月9日(金)より、オリジナルで開発・提供をおこなっているモバイル・トレーディング・ソフト「iSPEED(アイスピード)」のウィルコムのスマートフォン Advanced / W-ZERO3[es]への対応をおこないます。

今回の対応は、Windows Mobile 6.0 搭載のモバイル端末向けの、発注機能を利用できるアプリの提供としてはネット証券初のサービスとなります。

現在提供しているバージョンを完全移植し、最短 5 秒のリアルタイム株価自動更新機能や、逆指値注文も可能となります。個人投資家に向けて「いつでも・どこでも」売買タイミングを逃さないモバイル・トレーディング環境を提供し、利便性と便益の向上を目指します。

■ 背景と目的・狙い

楽天証券ではこれまで、NTTドコモ、au、ソフトバンク、ウィルコムおよびイー・モバイルのすべての携帯電話向けに「iSPEED」の提供をおこなってまいりました。2005 年 6 月にサービスを開始し、現在までに総ダウンロード数 294,925 件(※1)と個人投資家からの支持を得てまいりました。

このたび、Windows Mobile 6.0 を搭載した Advanced / W-ZERO3[es]への対応をおこなうことで今後、次世代のコミュニケーションツールとして、携帯電話市場を担うスマートフォンへの対応をいち早く行います。また「いつでも・どこでも」取引可能な環境を提供することにより、顧客の利便性の最大化を図り、ユビキタス社会の発展にも貢献してまいります。

※1 2007 年 10 月 25 日 imode(NTTドコモ)、EZweb(au)、Yahoo!ケータイ(ソフトバンクモバイル)、ウィルコム、イー・モバイルの合計



■ スマートフォン市場

2005 年 12 月にウィルコムが日本初となる WindowsMobileOS を搭載したスマートフォン「W-ZERO3」を発売して以来、P C の性能とケータイの機動性をあわせ持つスマートフォン市場が急速に拡大しつつあります。当初はビジネスユーザーを中心に利用されていましたが、2007 年 7 月にさらにケータイに近い形状、使い勝手を実現したウィルコムの最新スマートフォン Advanced / W-ZERO3[es]が導入され、ビジネスでの利用のみならず、より幅広い層のユーザーに普及しつつあります。

楽天証券では、今後拡大を続けていくスマートフォン市場へ対応を行い、PCとモバイルのメリットを兼ね備えたさらなる高性能モバイル・トレーディング・ソフトの開発をおこなってまいります。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会